

三原市歴史民俗資料館

蔵出しお宝ニュース

— 第 53 号 —

三原市歴史民俗資料館では、所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。本紙では、資料館内で永らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と行事の案内・紹介などを随時行って参ります。

「ワクワク歴史探検隊！」が開催されます

平成 27 年 11 月 29 日（日）に一般社団法人三原青年会議所の主催で「第 1 回ワクワク歴史探検隊！～三原の歴史と小早川隆景公について学ぼう～」が開催されます。
小学 4・5・6 年生が対象で、午前中は 2 班にわかつて米山寺と三原市歴史民俗資料館を見学し、午後からは第 1 回ジュニア小早川隆景クイズが行われます。
資料館では、原始・古代から近現代までの三原の略史と三原城、小早川隆景などについて学習していただきたいと思っています。



館内には、三原城の模型や古写真、三原城・小早川隆景関連の年表なども常設しております。

模型や古写真を前に、明治時代以前の三原と、現在の三原の町並みを比較していただきたいです。当時と同じ風景、変化を遂げた風景を見つけることができるはずです。

限られた時間ですが、のぞきからくりや江戸時代の干菓子、三原人形、三原だるま、やっさ踊りなどについても解説する予定です。

“百聞は一見にしかず”という言葉がありますが、実際にゆかりの地を訪ね、本物の資料を間近に見ることは大切なことだと思います。

2 年後の三原築城 450 年に向けて、この機会に子どもたちにも三原の歴史や文化を感じていただければ幸いです。

[行事のお問い合わせ]

三原ブランド確立委員会

Tel 0848-63-3515 (受付時間 平日 10:00～15:00)

「第4回 蔵出しお宝展」無事閉幕

11月1日（日）から14日（日）まで開催いたしました第12回三原浮城まつり協賛「第4回 蔵出しお宝展」が無事閉幕しました。

今回はうきしろロビーと、資料館の2会場で開催いたしました。うきしろロビーでは「三原城を中心とした絵図面と江戸時代の旅」、資料館では「三原浅野家」をテーマに展示を行いました。



(上) 西國名所之内 十七 備後三はら
五雲亭 貞秀 画 (個人蔵)



掛物 池田 寒山 筆
毛利元就 三矢の教えの図
花入 唐銅鶴首
花 季のもの

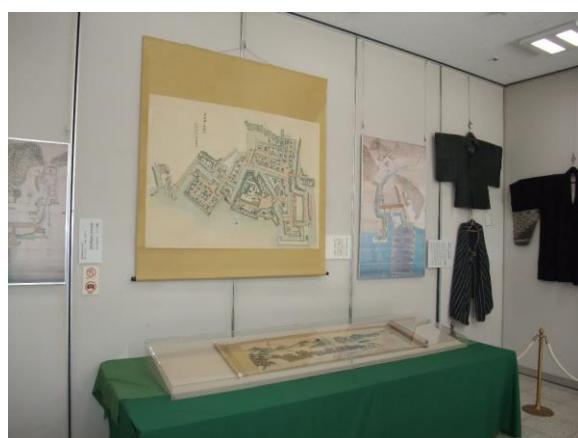
メインの資料は、慶応元（1865）年に製作された木版画で、五雲亭貞秀が描いた「西國名所之内 十七 備後三はら」です。

五雲亭貞秀は天保年間（1830～1844）から武者絵などの描き手として頭角をあらわしました。歌川国芳に私淑し、西洋製版画を多く所持していた貞秀は、濃密で写実的な作風で評判となりました。

野ウ地（能地）の位置など、実際と少し異なるところもありますが、幕末期の三原や瀬戸の島々の様子がわかる貴重な資料です。原本の色焼けを防ぐため、複製パネルを作り、両会場に展示しました。

また、三原城主であった浅野忠敬・忠助の短冊や、定紋蒔絵の盃、書画作品、古写真などもこのたび初公開しました。

今後も三原ゆかりの資料を公開する行事を計画していきたいと思いますので、ご声援のほどよろしくお願いいたします。



(上) 蔵出しお宝展の展示風景

発行 平成27（2015）年 11月24日

〒723-0015 三原市円一町二丁目3番2号

三原市歴史民俗資料館

TEL 0848-62-5595

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用なさらないようにお願い申し上げます。